

平成29年度 日本大学スポーツ科学部個人研究費 研究実績報告書

所属: スポーツ科学部 競技スポーツ学科

資格: 助教

氏名: 加藤 幸真

研究課題		首都圏における地域スポーツの現状と課題 ～幼児期および児童期を対象として～
報告の概要	研究目的及び研究概要	<p>平成24年には、文部科学省からスポーツ基本計画が策定され、その計画の中で、今後10年を見通したスポーツ推進の基本方針として「住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備」を設定している。また5年間に取り組むべき施策として、「学校と地域における子どものスポーツ機会の充実」を挙げている。このように地域スポーツの重要性は年々高まってきている。</p> <p>参加者である住民に焦点を当てると、体力スポーツに関する世論調査(文部科学省実施)において、大都市の住民は「健康である」、「体力がある」と回答する割合が高く、小都市に比べ高い割合を示している。大都市、小都市といった住環境により差異が見られる。そのため首都圏の地域スポーツの現状を把握するうえで、都市部と郊外の市区町村を取り上げる必要があるだろう。</p> <p>そこで本研究は、首都圏における地域スポーツおよびタレント発掘事業を対象に、実践現場における現状と各ライフステージに応じたスポーツ活動の特徴を明らかにすることを目的とし、本年度は幼児期および児童期に焦点を当てる。</p>
	研究成果	<p>関東近郊における地域スポーツの現状と課題を明らかにすることを目的とし千葉県富里市を事例に考察を行った。研究対象地である富里市は、東京都心から車で約1時間の距離に位置している。富里市には鉄道が走っておらず、住民の移動手段が車、バス、自転車であり、都市部と比較対象になりうることから研究対象地として選定した。</p> <p>本調査で得られた資料を基に、日本レジャー・レクリエーション学会 第47回大会において発表を行った。</p>
研究業績	・論文および著書 著者名・論文標題・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数	なし
	・学会発表等 発表者名・発表標題・学会名・発表年月日・発表場所	加藤幸真、中田賢一、加藤秀治、澤村博・関東近郊における地域スポーツの現状と課題ー千葉県富里市を事例にー・日本レジャー・レクリエーション学会・2017年12月10日・沖縄県那覇市
	・その他 *学会・競技団体報告書など 著書名・標題・掲載誌名 発表年月・発行所 *講演会、研究会、研修会、セミナー等での講演発表 発表者・発表年月・題目名・講演会名 *社会貢献活動等	なし